

令和7年版

# 消防年報

〔令和8年刊行〕



御坊市消防本部



# 御坊市民憲章

私たち 御坊市民は、日高川を母とする豊かな自然の恵みにこたえ、なによりも人権を重んじ、文化を高め、進んで 調和のとれた産業をおこし、紀中の中核都市にふさわしい、生きがいのある 住みよいまちをつくるため、ここに 市民憲章をさだめます。

- 1 自然を守り育て、ごみのないきれいなまちをつくります。
- 1 教養を深め、健康で 心豊かなくらしにつとめます。
- 1 仕事にはげみ、明るい家庭と職場をきずきます。
- 1 きまりをよく守り、人に迷惑をかけない市民になります。
- 1 たがいに助け合い、御坊へくる人を親切に迎えます。



花まる、ごぼう  
GOBO



## 御坊市の位置及び地勢

御坊市の位置及び地勢	1
管内図	2
沿革	3～10

## 御坊市消防のあらまし

消防機関配置図	1 1
消防本部（署）・消防団の組織	1 2
消防本部事務分掌	1 3～1 4
消防署事務分掌	1 4～1 5
消防庁舎・車庫現況	1 6

## 総務関係

消防職員の配置状況	1 7
階級別・年齢区分別消防職員数	1 7
消防団員の所属別団員数	1 8
階級別・年齢区分別消防団員数	1 8
消防団員の報酬	1 8
消防団員の出勤報酬	1 8
消防協定等締結現況	1 9

## 予防関係

建築物の月別同意状況	2 0
消防用設備等の設置状況	2 1
防火対象物立入検査実施状況	2 2

## 危険物関係

危険物規制事務処理状況	2 3
危険物の倍数別施設数	2 3
地区別危険物施設の状況	2 3
火災予防条例に伴う届出受理状況	2 4
高圧ガス保安法事務処理状況	2 5
液化石油ガスの保安の確保及び	
取引の適正化に関する法律事務処理状況	2 5
火薬類取締法事務処理状況	2 5

# もくじ

## 警防関係

消防本部及び消防署車両等配置概要	2 6
消防団車両等配置概要	2 6
消防水利の現況	2 7
消火栓の配水管別個数	2 7

## 通信指令関係

1 1 9 番通報等入電件数	2 8
事案別 1 1 9 番通報入電件数	2 8
気象統計	2 9

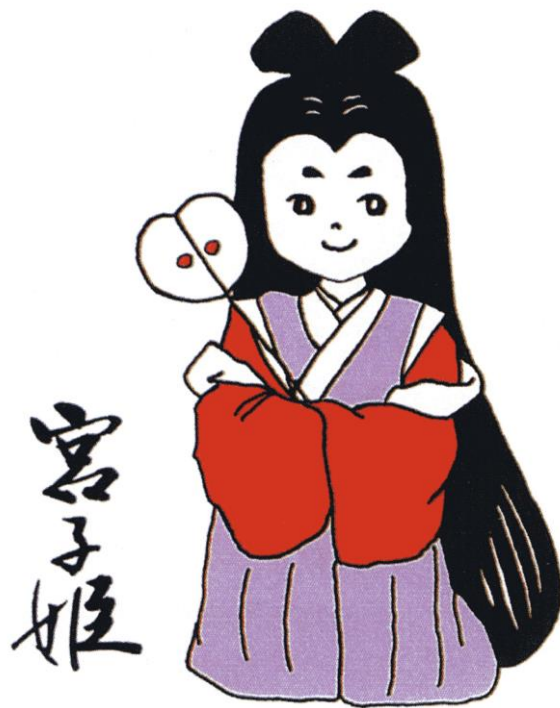
## 火災統計

火災概要	3 0
月別火災出動件数	3 1
月別その他災害出動件数	3 1
原因別・火災件数	3 1
過去 5 年間における火災比較	3 1
地区別火災件数	3 2
地区別その他災害件数	3 2
消防団火災出動回数・人員	3 2

## 救急・救助統計

月別救急活動状況	3 3
時間別出動件数	3 4
曜日別出動件数	3 4
過去 1 0 年間の救急状況	3 5
事故種別救急出動割合（過去 5 年間）	3 5
市民応急手当実施状況	3 6
地区別出動件数	3 6
年令区分別事故種別搬送人員	3 7
救急救命講習会開催状況	3 7
救助出動状況	3 8
事故種別救助出動状況	3 8
過去 5 年間の救助状況	3 8

# 御坊市消防の沿革





# 御坊市の位置及び地勢

御坊市は、和歌山県の海岸線のほぼ中央部、日高川河口に位置し、西は紀伊水道南端、太平洋に面して遠く四国徳島県を望み、東は黒岩山、高城連峰、日高川上流を境として日高郡印南町、日高川町に接し、北は白馬山脈をもって有田郡と境し、平野部は日高町、美浜町と隣接する東西約8.4キロメートル、南北16.3キロメートル、面積43.91平方キロメートルで海岸線を南北に延びる地形を有している。

市の北部には、市内最高峰、標高367.4メートルの薬師谷山があり、NHK及び民放テレビジョン塔がそびえる山岳地帯がある。

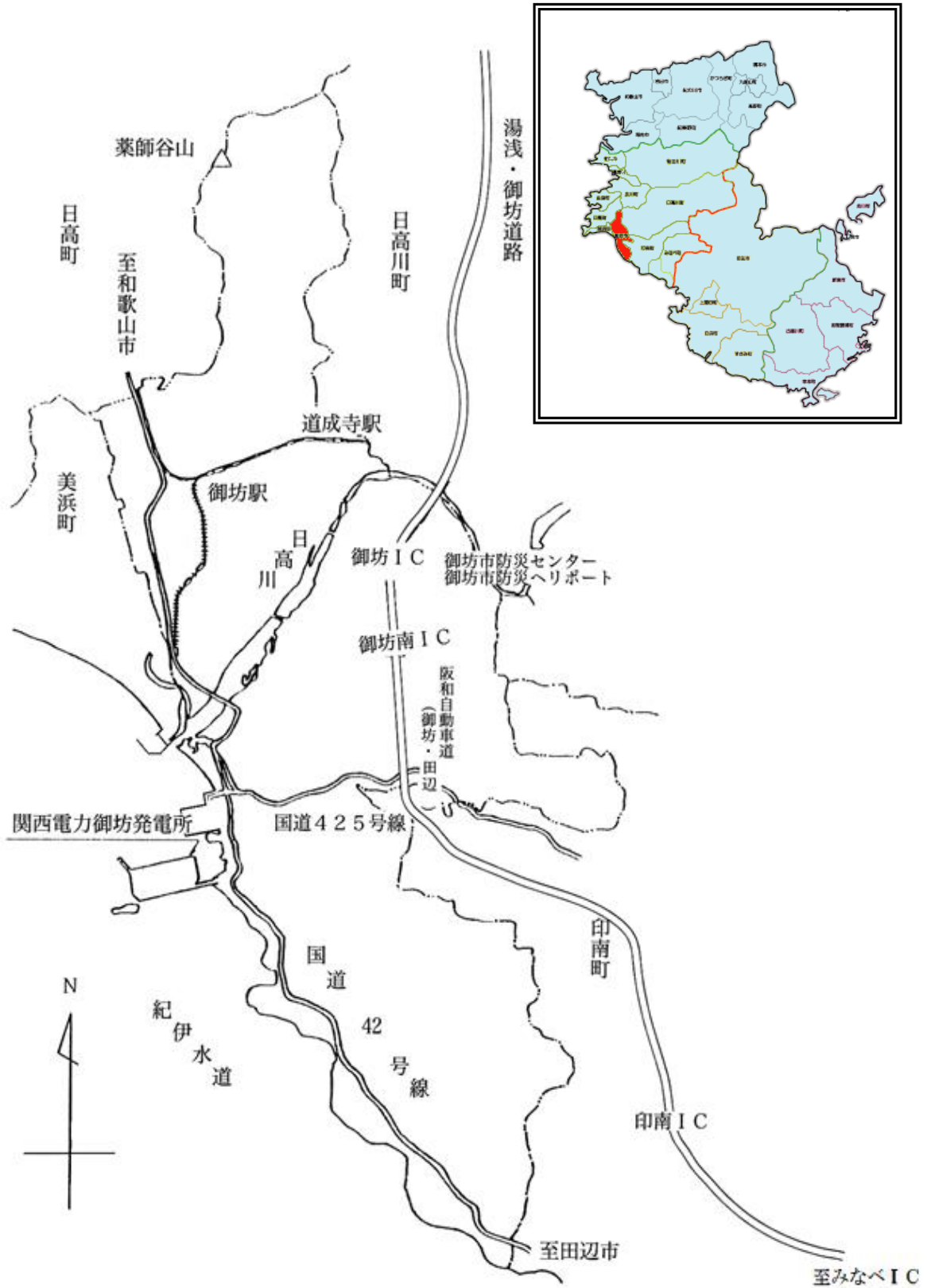
南部は海岸段丘を形成し、ここに名田町の各集落が点在している。

市の中央部を流路延長164キロメートル、水量豊かな2級河川日高川が東西に貫流し、河口付近のデルタ地帯に御坊、湯川、藤田、野口、塩屋の各町が連なって市街地を形づくっている。

東 経	1 3 5 度 0 8 分 2 7 秒	～	1 3 5 度 1 2 分 5 8 秒
北 緯	3 3 度 4 8 分 4 7 秒	～	3 3 度 5 7 分 1 0 秒
東 西	8.4キロメートル		
南 北	16.3キロメートル		
面 積	43.91平方キロメートル		
海 抜 (最高)	薬師谷山	367.4	メートル



# 管内図



# 沿革

昭和29年

- 4月1日 1町5村が合併し、御坊市市制施行
- 4月 初代市長に菅原清六氏が就任  
大前定吉氏が消防団長に就任

昭和31年

- 12月1日 御坊市消防本部、消防署発足  
初代消防長に菅原清六市長が就任  
消防職員数7名 消防ポンプ自動車2台 三輪ポンプ自動車1台  
消防団員260名 消防ポンプ自動車3台 三輪ポンプ自動車5台

昭和32年 消防長に大前定吉消防団長が就任

昭和33年 小型動力ポンプ付積載車2台を購入し、野口分団、名田分団に配備

昭和34年 市長に湯川周次郎氏が就任

消防長に湯川周次郎市長が就任

印南町明神川地区が御坊市に編入

日高町、美浜町、川辺（現日高川）町、印南町、由良町及び御坊市で消防組織法に基づき「消防相互応援協定」を締結

昭和35年 消防長代理に正賀幸一氏が就任

消防職員5名が増員され、条例定数12名

中短波無線機を購入し、消防自動車に装備

消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備

湯川分団財部、名田分団楠井の消防車庫を新築

昭和36年 小型動力ポンプ付積載車を購入し、塩屋分団に配備

昭和37年 消防団長に小宮善之助氏が就任

御坊市火災予防条例制定

消防職員1名が増員され、条例定数13名

昭和38年 消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備

小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備

昭和39年 市営災害応急住宅大火により災害救助法発令

昭和40年 消防長に正賀幸一氏が就任

消防職員7名が増員され、条例定数20名

御坊分団名屋の消防車庫を新築

小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備

昭和41年 小型動力ポンプ付積載車を購入し、名田分団に配備

昭和42年 市長に菅原清六氏が就任

昭和43年 消防長に堀田栄一氏が就任

日高町、美浜町、川辺（現日高川）町、印南町、由良町及び御坊市で消防組織法に基づき「消防相互応援協定」を締結

- (昭和34年締結の消防相互応援協定は廃止する)
- 財団法人日本損害保険協会より、消防ポンプ自動車寄贈  
水槽付消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備  
ダイヤル式非常電話119番を導入
- 昭和44年 消防職員7名が増員され、条例定数27名  
救急業務開始  
救急自動車を購入し、消防署に配備  
消防庁舎増築  
野口分団岩内、塩屋分団明神川の消防車庫を新築
- 昭和45年 消防職員1名が増員され、条例定数28名  
小型動力ポンプ付積載車3台を購入し、消防署、御坊分団、名田分団に  
配備
- 昭和46年 消防団員数230名に条例改正  
パトロール車、小型動力ポンプ付積載車を購入し、消防署に配備  
御坊ライオンズクラブより、単車寄贈
- 昭和47年 市長に玉置修吾郎氏が就任  
消防長に山下晁氏が就任  
消防団長に岡本昌一氏が就任
- 昭和48年 消防用超短波無線電話を購入  
消防ポンプ自動車を購入し、御坊分団に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、名田分団に配備
- 昭和49年 消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備  
財団法人日本船舶振興会より、救急自動車寄贈  
野口分団熊野に消防器具庫を新設
- 昭和51年 御坊ライオンズクラブより、広報車寄贈
- 昭和52年 小型動力ポンプ付積載車を購入し、湯川分団に配備
- 昭和53年 救助資機材搬送車を購入し、消防署に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
消防ポンプ自動車を購入し、湯川分団に配備  
日高郡日高町荊木地区の一部が御坊市に編入
- 昭和54年 山之内製薬株式会社より、救急自動車寄贈  
火災損害保険協会より、水槽付消防ポンプ自動車寄贈  
消防ポンプ自動車を購入し、御坊分団に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、名田分団に配備
- 昭和55年 消防ポンプ自動車を購入し、湯川分団に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、湯川分団に配備  
御坊分団新町、湯川分団下富安、財部、西富安の消防車庫を新築
- 昭和56年 小型動力ポンプ付積載車2台を購入し、藤田、野口分団に配備  
御坊分団島、藤田分団下吉田、野口分団下野口の消防車庫を新築
- 昭和57年 消防職員2名が増員され、条例定数30名  
消防庁舎を新築（湯川町財部へ移転）

- 消防救急指令装置を設置  
和歌山県林野火災用空中消火資機材倉庫を新築(県有消火資機材を保管)  
しんせい保育園幼年消防クラブ発足
- 昭和58年 消防長に中島武氏が就任  
消防職員2名が増員され、条例定数32名  
名田分団楠井の消防車庫を新築  
広報車を購入し、消防署に配備
- 昭和59年 消防職員8名が増員され、条例定数40名  
和歌山市、海南市、有田市、下津町及び御坊市で消防組織法に基づき、「和歌山北部臨海都市広域消防協定」を締結  
田辺海上保安部と御坊市で「消防業務協定」を締結  
大型高所放水車、大型化学消防ポンプ自動車、泡原液搬送車の三点セットを購入し、消防署に配備  
消防ポンプ自動車を購入し、名田分団に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
名田分団上野の消防車庫を新築
- 昭和60年 消防長に西田善次氏が就任  
消防団長に狩谷信夫氏が就任  
小型動力ポンプ付積載車2台を購入し、消防署、塩屋分団に配備
- 昭和61年 財団法人日本損害保険協会より、救急自動車寄贈  
第11回和歌山県下消防ポンプ操法大会で御防分団が小型ポンプ操法の部で優勝  
御坊ライオンズクラブより、広報車寄贈  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
御坊市防災行政無線を設置  
湯川幼稚園幼年消防クラブ、ちどり(現つばさ)保育園幼年消防クラブ、新東少年消防クラブ、富安婦人消防クラブ発足
- 昭和62年 消防団長に杉浦弼一氏が就任  
御坊市消防救助隊結成  
社団法人和歌山県農協共済福祉協会より、救急車寄贈  
消防ポンプ自動車2台を購入し、消防署、野口分団に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、名田分団に配備  
御坊分団菌、藤田分団藤井、野口分団下野口の消防車庫を新築
- 昭和63年 消防長に西弘氏が就任  
小型動力ポンプ付積載車2台を購入し、御坊分団、湯川分団に配備  
御坊分団紀小竹、湯川分団丸山の消防車庫を新築
- 平成 元年 小型動力ポンプ軽積載車を購入し、藤田分団に配備
- 平成 2年 消防ポンプ自動車2台を購入し、藤田分団、塩屋分団に配備  
小型動力ポンプ軽積載車を購入し、野口分団に配備
- 平成 3年 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、湯川分団に配備

- 名田分団の拠点施設コミュニティー消防センター（消防車庫）、藤田分団北吉田の消防車庫を新築
- 平成 4年 市長に柏木征夫氏が就任  
 消防職員2名が増員され、条例定数42名  
 梯子付消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備  
 消防気象観測装置を購入し、消防庁舎に設置  
 消防無線前進基地局装置を名田地区に設置  
 空気ガスボンベ充填施設を新築  
 湯川分団下富安の消防車庫を新築  
 財団法人日本消防協会より、広報車寄贈
- 平成 5年 消防職員5名が増員され、条例定数47名  
 消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備  
 救急自動車を購入し消防署に配備  
 小型動力ポンプ軽積載車を購入し、塩屋分団に配備  
 塩屋分団の拠点施設コミュニティー消防センター（消防車庫）を新築  
 消防庁舎仮眠室の拡張及び消防資機材倉庫の新築  
 わかば保育園幼年消防クラブ発足
- 平成 6年 日高広域消防事務組合と御坊市で「御坊市・日高広域消防事務組合  
 消防相互応援協定」を締結  
 救急自動車を購入し、消防署に配備  
 小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
 独居老人宅に緊急通報システム（150台）を設置
- 平成 7年 阪神・淡路大震災に6日間、延べ30名を派遣し、消火、救助活動を行う  
 普通救助隊を特別救助隊に再編  
 緊急消防援助隊編成  
 県防災航空隊発足に伴い、1名を派遣  
 救急救命士就業前病院研修について協定を締結（4病院）  
 消防ポンプ自動車を購入し、湯川分団に配備  
 小型動力ポンプ付積載車を購入し、名田分団に配備  
 消防ポンプ自動車を購入し、御坊分団に配備  
 資機材搬送車（軽四ダンプ）を購入し、消防署に配備  
 救助工作車を購入し、消防署に配備  
 湯川分団の拠点施設コミュニティー消防センター（消防車庫）を新築、  
 御坊分団東町の消防車庫を新築
- 平成 8年 湯浅御坊道路相互応援協定を締結  
 和歌山県下消防広域相互応援協定を締結  
 和歌山県防災ヘリコプター応援協定を締結  
 消防職員1名が増員され、条例定数48名  
 救急高度化制度運用開始  
 消防職員委員会制度発足  
 潜水隊を編成

- 地震・津波職員参集装置を設置  
 消防無線救急波を新設  
 庁舎自家発電設備を設置  
 消防、救急無線前進基地を塩屋地区に移転  
 高規格救急車を購入し、消防署に配備  
 小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
 小型動力ポンプ軽積載車を購入し、湯川分団に配備  
 御坊市防災センター（野口分団車庫併設）を新築  
 御坊分団名屋消防車庫を新築
- 平成 9年 消防団長に中西兵太郎氏が就任  
 大災害時における土木建築機材援助協定を締結  
 和歌山県流出油災害対策協議会に入会  
 市より御坊市防災ヘリポート施設の管理業務を受託  
 市よりミニ救急ポンプ倉庫の管理業務を受託  
 水難救助資機材搬送車を購入し、消防署に配備  
 広報車を購入し、消防署に配備  
 消防ポンプ自動車を購入し、湯川分団に配備  
 小型動力ポンプ付積載車2台を購入し、湯川分団、野口分団に配備
- 平成10年 消防団長に塩崎巖氏が就任  
 自動車電話・携帯電話からの119番通報接続受信転送装置を設置し、紀中代表  
 消防本部として運用開始  
 和歌山県内における自動車電話・携帯電話からの119番通報接続に関する協定  
 を締結  
 小型動力ポンプ付積載車を購入し、藤田分団に配備  
 和歌山県高速道路等危険物運搬車両事故防止対策協議会入会
- 平成11年 消防長に平井健氏が就任  
 日高医師会と災害時の医療救護に関する協定を締結  
 御坊保健所管内における防災ヘリを利用した患者搬送システム実施要領を制定  
 紀南地区海難救助連絡協議会に入会  
 コンピューター西暦2,000年問題対策本部を設置
- 平成12年 災害時における御坊市と御坊市内郵便局との相互協力に関する覚書を締結  
 小型動力ポンプ付積載車2台を購入し、消防署、御坊分団に配備  
 御坊中央ライオンズクラブより、広報車寄贈  
 和歌山県救急医療研究会に入会
- 平成13年 消防ポンプ自動車を購入し名田分団に配備  
 小型動力ポンプ付積載車1台を購入し、塩屋分団に配備  
 インターネットホームページ開設  
 独居老人宅緊急通報システム更新
- 平成14年 社団法人日本損害保険協会より、水槽付消防ポンプ自動車寄贈  
 財団法人日本防火協会より、煙体験用資機材寄贈  
 財団法人日本消防協会より、体力測定器寄贈

- 大阪府藤井寺市、滋賀県近江八幡市と災害時相互物資援助協定を締結  
通信指令室を改築
- 平成15年 消防緊急通信指令施設及び発信地表示装置を導入  
消防団旗新調  
湯浅御坊道路・阪和自動車道（御坊～みなべ）消防相互応援協定を締結
- 平成16年 消防団長に北村幸大氏が就任  
野口分団熊野消防車庫（防災資機材等備蓄施設）を新築  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、野口分団に配備  
市制施行50周年記念事業 消防・防災フェスティバル開催  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
小型動力ポンプ軽積載車を購入し、藤田分団に配備
- 平成17年 条例定数45名に改正  
塩屋分団北塩屋消防車庫（防災資機材等備蓄施設）を新築  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、名田分団に配備  
日高新報社より、AED2台寄贈
- 平成18年 消防長に竹村倫一氏が就任  
御坊総合運動公園にて第21回和歌山県消防ポンプ操法大会開催  
御坊ライオンズクラブより、公用車寄贈  
自動車電話・携帯電話からの119番通報が直接受信方式に移行され管轄消防本部にて受信、運用開始
- 平成19年 高規格救急車を購入し、消防署に配備  
和歌山県総合防災情報システム運用開始
- 平成20年 消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備  
御坊中央ライオンズクラブより、救命ボート及び船外機寄贈
- 平成21年 消防ポンプ自動車を購入し、野口分団に配備
- 平成22年 小型動力ポンプ軽積載車を購入し、湯川分団に配備  
総務省消防庁から、御坊分団に消防団救助資機材搭載型車両を無償借受  
御坊東ロータリークラブより、潜水器具一式寄贈
- 平成23年 消防ポンプ自動車を購入し、藤田分団に配備  
東日本大震災に伴い宮城県へ緊急消防援助隊（消火部隊）として9日間、延べ10名を派遣し、消火、救助活動を行う  
庁舎自家発電設備を改修し、屋上に設置  
ドクターカー運用に伴う医師等による救急活動の実施に関する協定を締結  
台風12号により被害を受けた新宮市へ和歌山県下消防広域相互応援協定に基づき3日間4名を派遣し、救助活動を行う  
消防緊急通信指令施設を部分更新（統合型位置情報システムの導入）  
御坊市消防交友会より、消防ポンプ操法大会用幟寄贈
- 平成24年 消防長に玉置憲一氏が就任  
第24回和歌山県消防ポンプ操法大会で名田分団がポンプ車操法の部で優勝、小型ポンプ操法の部で準優勝  
大型高所放水車、化学消防ポンプ自動車、泡原液搬送車の3点セットを更新

- 高規格救急車を購入し、消防署に配備
- 平成 25 年 小型動力ポンプ軽積載車を購入し、野口分団に配備  
消防ポンプ自動車を購入し、塩屋分団に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、湯川分団に配備  
県消防救急デジタル無線整備推進協議会に 1 名を派遣
- 平成 26 年 梯子付消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備  
小型動力ポンプ軽積載車を購入し、塩屋分団に配備  
愛徳保育園幼年消防クラブ結成  
御坊幼稚園幼年消防クラブ結成  
しらゆり保育園幼年消防クラブ結成  
はこぶね幼稚園幼年消防クラブ結成
- 平成 27 年 軽四ダンプ車を購入し、消防署に配備
- 平成 28 年 消防団長に藪脇廣司氏が就任  
消防救急デジタル無線設備を導入  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
第 26 回和歌山県消防ポンプ操法大会で塩屋分団が小型ポンプ操法の部で優勝（全国大会出場）、御坊分団がポンプ車操法の部で準優勝  
御坊市防災ヘリポート使用に関する覚書をNHK和歌山放送局と締結
- 平成 29 年 消防長に小畑秀樹氏が就任  
救助工作車Ⅱ型を購入し、消防署に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、名田分団に配備  
消防ポンプ自動車を購入し、御坊分団に配備  
広報車を購入し、消防署に配備  
公益財団法人日本消防協会より、防災活動車交付  
阪和自動車道、湯浅御坊道路、関西空港自動車道及び京奈和自動車道消防相互応援協定を締結
- 平成 30 年 小型動力ポンプ軽積載車を購入し、湯川分団に配備  
小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
消防ポンプ自動車を購入し、湯川分団に配備  
水槽付消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配備  
第 27 回和歌山県消防操法大会で、野口分団がポンプ車操法の部で準優勝
- 平成 31 年 消防長に本田敏文氏が就任  
沼野一恵氏より、広報車、救急資機材一式、消防団活動服一式寄贈  
塩屋分団南塩屋消防車庫を新築
- 令和 元年 小型動力ポンプ付積載車を購入し、野口分団に配備  
消防ポンプ自動車を購入し、湯川分団に配備
- 令和 2 年 市長に三浦源吾氏が就任  
高機能消防指令センターの運用を開始  
NET119、E-mail一斉指令装置の運用を開始  
消防団に女性 9 名が入団
- 令和 3 年 消防長に坂口秀紀氏が就任

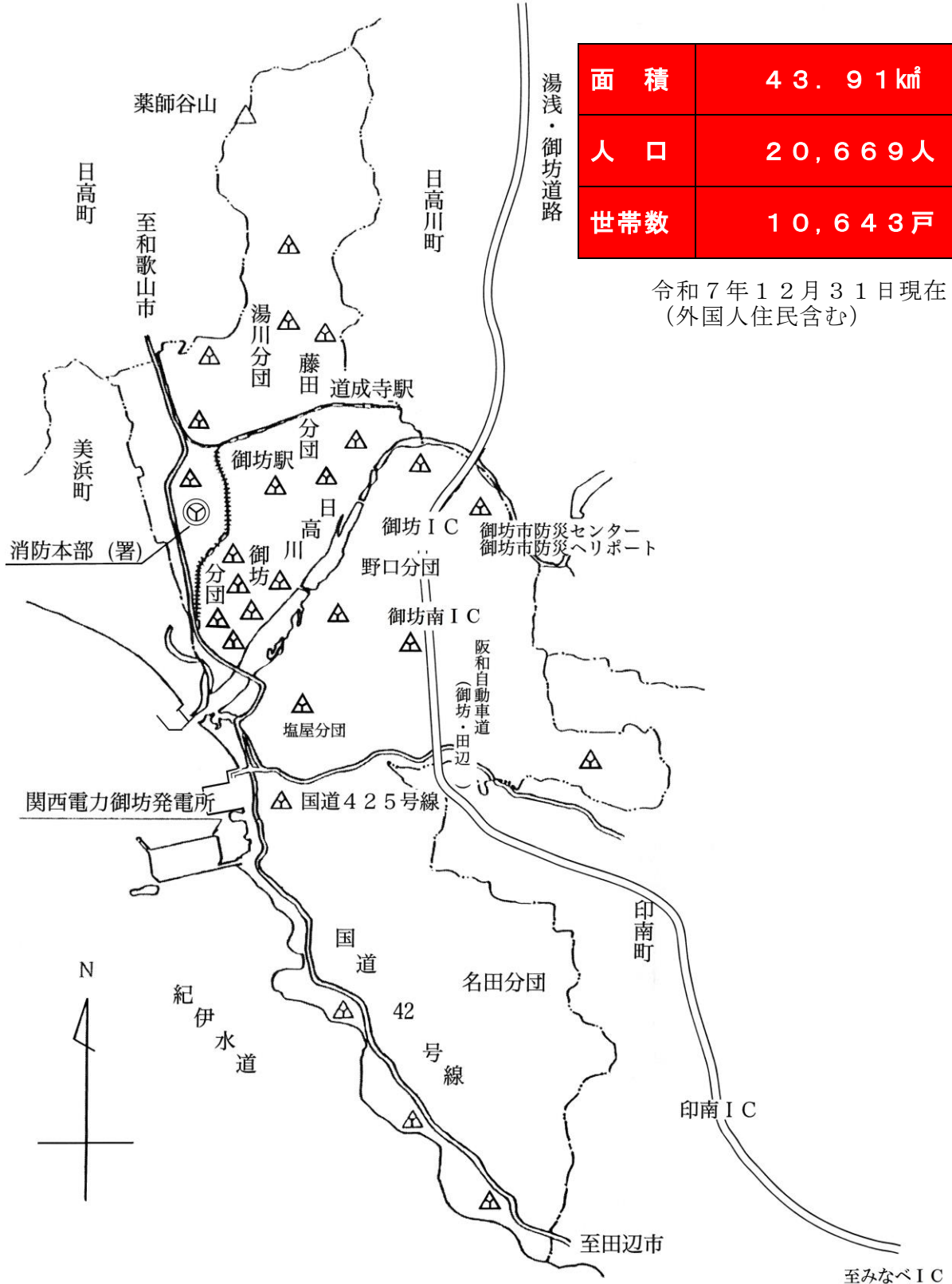
- 小型動力ポンプ付積載車を購入し、湯川分団に配備  
 小型動力ポンプ付積載車を購入し、藤田分団に配備  
 (一社)日本損害保険協会より、高規格救急自動車<sup>1</sup>が寄贈され消防署に配備  
 防災航空隊に1名を派遣  
 消防大学校警防科に1名入校
- 令和 4年 消防団長に玉置幸史氏が就任  
 第74回日本消防協会定例表彰において、特別表彰「まとい」を受賞
- 令和 5年 指揮隊車を購入し、消防署に配備
- 令和 6年 消防長に松尾富弘氏が就任  
 小型動力ポンプ付積載車を購入し、御坊分団に配備  
 総務省消防庁から、名田分団に救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車<sup>2</sup>を無償借受  
 能登半島地震に伴い石川県へ緊急消防援助隊(救助部隊)として10日間、延べ  
 16名を派遣し、救助活動を行う
- 令和 7年 消防長に戸山貴文氏が就任  
 条例定数50名に改正  
 消防庁舎女性対応施設整備工事により、庁舎改修  
 R P 東プラ株式会社からの企業版ふるさと納税を活用し、潜水資器材搬送車を購  
 入し、消防署に配備  
 小型動力ポンプ付積載車を購入し、塩屋分団に配備

# 御坊市消防のあらまし

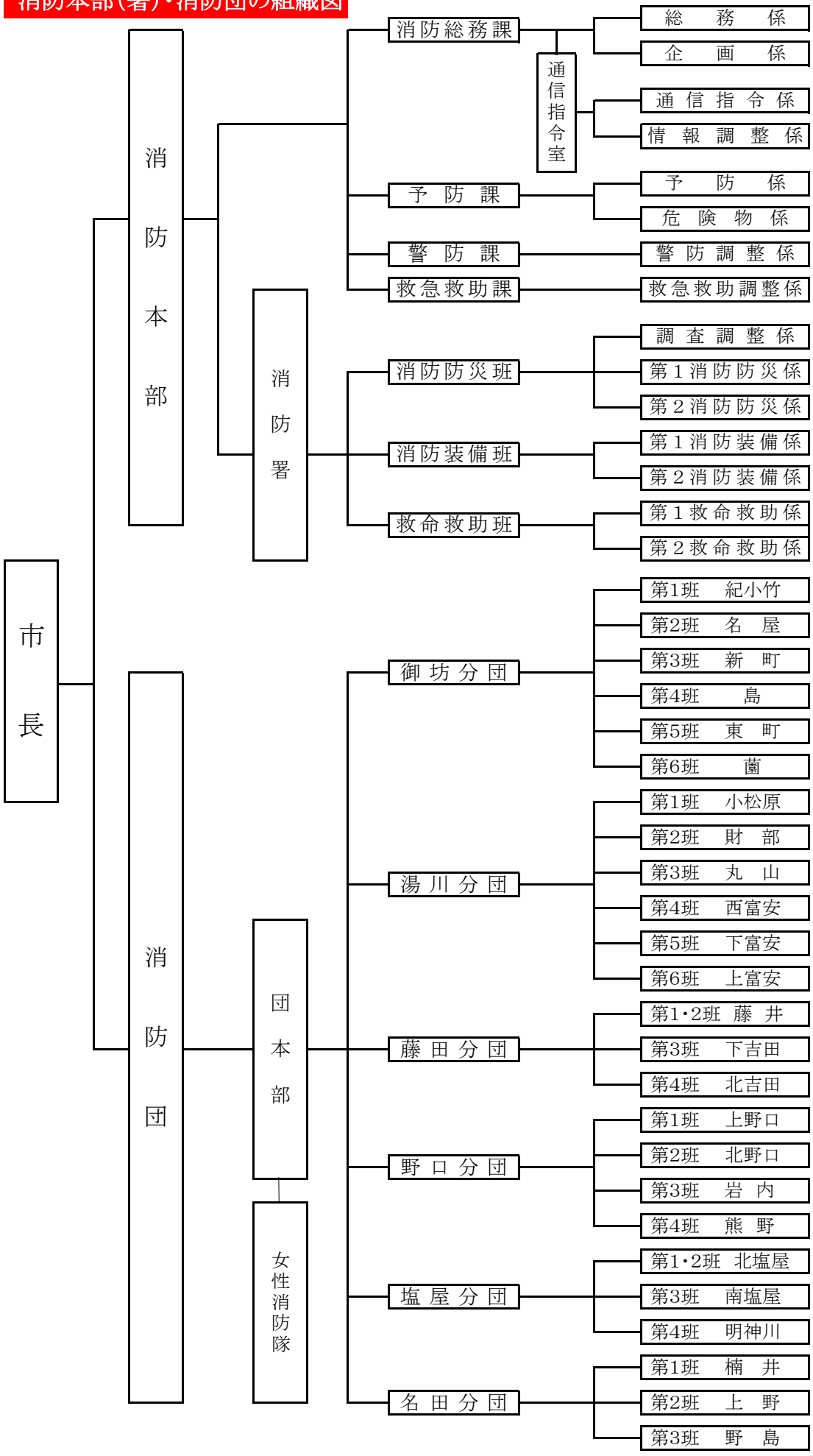




# 消防機関配置図



消防本部(署)・消防団の組織図



# 消防本部事務分掌

## 消防総務課

### 総務係

- (1) 予算及び人事に関すること。
- (2) 研修及び監察に関すること。
- (3) 福利及び厚生に関すること。
- (4) 給与及び会計に関すること。

### 企画係

- (1) 庶務及び消防団に関すること。
- (2) 消防施設及び設備の整備計画の事務に関すること。
- (3) 防災センターに関すること。
- (4) 他課及び課内の他の係に属さない事務に関すること。

## 通信指令室

### 通信指令係

- (1) 各種出動指令に関すること。
- (2) 消防防災通信に関すること。
- (3) 通信機械器具及び指令室の整備並びに保全に関すること。
- (4) 通信指令業務に関すること。

## 情報調整係

- (1) 気象情報及び災害情報に関すること。
- (2) 消防統計に関すること。

## 予 防 課

### 予防係

- (1) 火災予防の対策及び広報に関すること。
- (2) 防火管理者に関すること。
- (3) 予防査察及び防火指導に関すること。
- (4) 建築物の確認及び許認可の同意に関すること。
- (5) 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
- (6) 幼少年婦人防火クラブに関すること。
- (7) 火災警報及び注意の発令に関すること。
- (8) 他の係に属さない事務に関すること。

### 危険物係

- (1) 危険物の規制に関すること。
- (2) 少量危険物の規制に関すること。
- (3) 指定可燃物の規制に関すること。

- (4) 石油コンビナート等災害防止法(昭和 50 年法律第 84 号)の規制に関すること。
- (5) 火薬類取締法(昭和 25 年法律第 149 号)の規制に関すること。
- (6) 高圧ガス保安法(昭和 26 年法律第 204 号)の規制に関すること。
- (7) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(昭和 42 年法律第 149 号)の規制に関すること。
- (8) その他の特殊な物質の防火に関すること。

## 警 防 課

### 警防調整係

- (1) 消防防災関係機関との連絡調整に関すること。
- (2) 大規模災害時における指揮統制に関すること。
- (3) 消防計画及び御坊市地震警備計画に関すること。

## 救急救助課

### 救急救助調整係

- (1) 救急医療機関等との連絡調整に関すること。
- (2) 救急高度化に関すること。
- (3) 救急隊員の教育訓練に関すること。

# 消防署事務分掌

## 消防防災班

### 調査調整係

- (1) 火災統計に関すること。
- (2) 火災及びその他の災害の調査に関すること。
- (3) 署内の庶務に関すること。
- (4) 署内の他の班及び係に属さない事務に関すること。

### 第 1 消防防災係・第 2 消防防災係

- (1) 火災、災害等の警戒防御に関すること。
- (2) 消防広域応援に関すること。
- (3) 消防及び水防訓練に関すること。
- (4) 防火及び防災指導に関すること。

## 消防装備班

### 第 1 消防装備係・第 2 消防装備係

- (1) 消防施設及び設備の整備計画並びに設置指導に関すること。
- (2) 消防機械器具の整備及び保全並びに技術研究に関すること。
- (3) 消防地水利に関すること。

## 救命救助班

### 第1 救命救助係・第2 救命救助係

- (1) 救急救助業務に関すること。
- (2) 救急救助訓練に関すること。
- (3) 救急救助機械器具の整備及び保全に関すること。
- (4) 救急講習会、応急手当の普及に関すること。
- (5) 救急関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) 救急救助統計に関すること。

# 消防庁舎・車庫現況

項目		構造	階数	床面積 ㎡	延べ面積 ㎡	建築 年月	所在地	地区名
施設	消防本部 (署)	鉄筋コンクリート造	2	825.68	1,557.03	S.57.12	湯川町財部221-1	財部
	防災センター	鉄筋コンクリート造	2	165.80	319.50	H.8.3	野口29-3	上野口
	ミニ救急ポンプ倉庫	鉄骨造	1	55.00	55.00	H.9.3	野口306-10	下野口
	防災ヘリポート	アスファルト舗装	—	—	963.22	H.9.3	野口35-1	上野口
	塩屋水防倉庫	鉄骨	2	90.00	113.10	H.5.4	塩屋町南塩屋17-7	南塩屋
消防	御坊分団	鉄骨造	1	26.78	26.78	S.63.12	菌226	紀小竹
		鉄骨造	1	38.40	38.40	H.8.10	名屋町1-12-15	名屋
		木造	1	14.58	14.58	S.54.8	菌642	新町
		鉄骨造	1	23.55	23.55	S.56.8	島487-1	島
		鉄骨造	1	29.25	29.25	H.7.9	菌26-1	東町
		鉄骨造	1	54.00	54.00	S.61.12	菌884-7	菌
	湯川分団	鉄骨造	2	39.90	79.80	H.7.1	湯川町小松原403	小松原
		鉄骨造	1	22.95	22.95	S.55.9	湯川町財部260-15	財部
		鉄骨造	1	26.78	26.78	S.63.12	湯川町丸山539-13	丸山
		鉄骨造	1	19.98	19.98	S.55.9	湯川町富安1936-12	西富安
		鉄骨造	1	27.30	27.30	H.4.3	湯川町富安1338-1	下富安
		鉄骨造	1	9.72	9.72	S.43.11	湯川町富安991	上富安
	藤田分団	鉄骨造	1	26.78	26.78	S.62.3	藤田町藤井2119-1	藤井
		鉄骨造	1	15.75	15.75	H.3.3	藤田町吉田2277-11	北吉田
		鉄骨造	1	23.55	23.55	S.56.9	藤田町吉田288-7	下吉田
	野口分団	鉄筋コンクリート造	1	37.72	37.72	H.8.3	野口29-3 防災センター内	上野口
		鉄骨造	1	23.30	23.30	S.61.3	岩内137-3	岩内
		鉄骨造	1	35.75	35.75	H.16.1	熊野861-13	熊野
		鉄骨造	1	23.55	23.55	S.56.9	野口1182-1	北野口
	塩屋分団	鉄骨造	1	37.40	37.40	H.17.2	塩屋町北塩屋1331-50	北塩屋
		鉄骨造	1	38.50	38.50	H.31.3	塩屋町南塩屋225-4	南塩屋
		鉄骨造	1	14.31	14.31	S.44.3	明神川1212-1	明神川
	名田分団	鉄骨造	1	29.25	29.25	S.58.6	名田町楠井1940-3	楠井
		鉄骨造	1	40.40	40.40	S.59.10	名田町上野1568-3	上野
		鉄骨造	2	35.75	71.50	H.3.3	名田町野島1689	野島

# 総務関係



消防職員の配置状況

所属		階級		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計	
		消防司令長	消防司令								
消防本部	消防長		1							1	
	次長									0	
	消防課	課長		1							1
		課長補佐			3						3
		通信指令室長			1						1
	総務課	総務係			(1)	1					1
		企画係			1	1					2
		通信指令係			(1)			1			1
	防予課	情報調整係			1						1
		課長		1							1
		課長補佐			2						2
	防予課	予防係			(1)	1		1	1		3
		危険物係			1	1					2
		警課長		1							1
	防警課	課長補佐									0
		警防調整係					2		2		4
		救急救助課長		1							1
	救急救助課	課長補佐									0
		救急救助調整係			1	1			1		3
		署長		1							1
消防署	副署長									0	
	消防班	班長			1					1	
		調査調整係			(1)				1		1
	消防班	第1消防防災係			1	1			1		3
		第2消防防災係			1				1		2
	消防班	班長			2						2
		第1消防装備係					1				1
		第2消防装備係					1		1		2
	救命救助班	班長			1						1
		第1救命救助係			1	1			1		3
第2救命救助係					1			1		2	
防災航空隊(派遣)										0	
合計		1	5	17	12	2	10			47	

※課長補佐に企画員を含む ※()は兼務

令和7年12月31日現在

階級別・年令区分別消防職員数

年令		階級		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		消防司令長	消防司令							
18才～20才									2	2
21才～25才									5	5
26才～30才							1	2	3	6
31才～35才										0
36才～40才							7			7
41才～45才						5	2			7
46才～50才						3				3
51才～55才				3	8					11
56才～60才		1	2	1	1					5
61才～							1			1
合計		1	5	17	12	2	10			47

令和7年12月31日現在

消防団員の所属別団員数

階級 所属	実 数							合 計
	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	
団 本 部	1	2						3
御 坊 分 団			1	1	2	6	29	39
湯 川 分 団			1	1	2	6	28	38
藤 田 分 団			1	1	2	4	14	22
野 口 分 団			1	1	2	4	15	23
塩 屋 分 団			1	1	2	4	25	33
名 田 分 団			1	1	3	3	37	45
女性消防隊							10	10
合 計	1	2	6	6	13	27	158	213

令和7年12月31日現在

階級別・年齢区分別消防団員数

階級 年齢	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合計
18才～20才								0
21才～25才							7	7
26才～30才							10	10
31才～35才						2	16	18
36才～40才							38	38
41才～45才					3	5	32	40
46才～50才				2	3	9	23	37
51才～55才			2	2	3	6	22	35
56才～60才		2		1	4	3	9	19
61才～65才			2	1		1	1	5
66才～	1		2			1		4
合 計	1	2	6	6	13	27	158	213

令和7年12月31日現在

消防団員の報酬

階 級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
金 額	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500

令和7年12月31日現在

消防団員の出動報酬

区分	支給単位	出動時間	金額
災害出動	1回	4時間以下	4,000円
		4時間を超え、7時間45分以下	8,000円
災害出動以外の出動	〃	7時間45分以下	4,000円

※ 1回の出動時間が7時間45分を超えるときは、7時間45分ごとに1回の出動があったものとみなす。

令和7年12月31日現在

消防協定等締結現況

番号	項目	年月日	機 関	内 容
1	消防相互応援協定	S43.7.24	印南町、川辺(現 日高川)町、由良町、日高町、美浜町	火災、水災
2	和歌山北部臨海都市広域消防協定	H17.4.1	和歌山市、海南市、有田市	大規模災害及び産業災害等の予防、鎮圧
3	和歌山北部臨海都市広域地域消防協定に関する覚書及び細則	R2.10.20	和歌山市、海南市、有田市 日本製鉄株式会社関西製鉄所 花王株式会社和歌山工場 ENEOS和歌山石油精製株式会社海南工場 コスモ石油ルブリカンツ株式会社下津工場 ENEOS株式会社和歌山製油所 関西電力株式会社御坊発電所	消火資機材の援助 自衛消防隊の派遣
4	消防業務協定	H14.5.1	田辺海上保安部	海上において火災が発生し、又は発生のおそれのある場合の消火、警戒活動
5	御坊市・日高広域消防事務組合消防相互応援協定	H6. 8.29	日高広域消防事務組合	災害
6	和歌山県下消防広域相互応援協定	H8. 3. 1	県下市町村 消防の一部事務組合	災害
7	和歌山県防災ヘリコプター応援協定	H8. 3. 1	県内市町村 消防事務に関する一部事務組合	災害
8	和歌山県内における自動車電話、携帯電話からの119番通報接続に関する確認書	H18.3.31	県内各消防本部及び非常備町村	自動車電話、携帯電話からの119番通報接続
9	湯浅御坊道路・阪和自動車道(御坊～みなべ)消防相互応援協定	H15.11.12	日高広域消防事務組合 湯浅広川消防組合 有田川町	消火、救急及び救助業務
10	ドクターカー運用に伴う医師等による救急活動の実施に関する協定	H23.4.1	独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター、田辺市、串本町、白浜町、那智勝浦町、日高広域消防事務組合	救急業務
11	エボラ出血熱患者の移送に関する協定	H28.3.28	和歌山県	エボラ出血熱患者等の移送
12	御坊市防災ヘリポート使用に関する覚書	H28.12.1	NHK和歌山放送局	災害時の緊急報道
13	阪和自動車道、湯浅御坊道路、関西空港自動車道及び京奈和自動車道消防相互応援協定	H29.3.18	堺市、和泉市、岸和田市、貝塚市、熊取町、泉佐野市、泉南市、阪南市、岩出市、和歌山市、海南市、有田川町、湯浅町、広川町、日高川町、印南町、みなべ町、田辺市	消火、救急及び救助業務



予 防 関 係



建築物の月別同意状況

用途別		月別												合計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1	イ	映画館、観覧場													0
	ロ	公会堂、集会場								1				1	2
2	イ	キャバレー ナイトクラブ													0
	ロ	遊技場 ダンスホール													0
	ハ	性風俗関連特殊営業													0
	ニ	カラオケBOX、個室													0
3	イ	待合、料理店													0
	ロ	飲食店													0
4		マーケット 物品販売店舗			1				1	1					3
5	イ	旅館、ホテル 宿泊所													0
	ロ	寄宿舎、共同住宅													0
6	イ	病院、診療所													0
	ロ	福祉施設(主に入所)													0
	ハ	福祉施設(主に通所)													0
	ニ	幼稚園													0
7		学校													0
8		図書館、博物館													0
9	イ	蒸気浴場 熱気浴場													0
	ロ	公衆浴場													0
10		車両の停車場													0
11		神社、寺院													0
12	イ	工場、作業場		1	1										2
	ロ	映画スタジオ													0
13	イ	自動車車庫											1		1
	ロ	飛行機格納庫													0
14		倉庫				1							1		2
15		該当しない事業所			2	1		1			1	2	1		8
16	イ	特定の存する 複合用途													0
	ロ	イ以外の複合用途			1								1		2
17		文化財													0
		工作物													0
		農業用倉庫													0
		住宅等									1		1		2
合計			0	1	5	2	0	1	1	2	1	1	3	5	22



防火対象物立入検査実施状況

用途別		月別												合計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1	イ 映画館、観覧場														0
	ロ 公会堂、集会場										1				1
2	イ キャバレー、ナイトクラブ														0
	ロ 遊技場、ダンスホール			1			2								3
	ハ 性風俗関連特殊営業														0
	ニ カラオケBOX、個室														0
3	イ 待合、料理店														0
	ロ 飲食店														0
4	マーケット、物品販売店舗							1	1	1			7		10
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所			1	1						2				4
	ロ 寄宿舎、共同住宅			2											2
6	イ 病院、診療所				1							1			2
	ロ 福祉施設(主に入所)			6							1	1			8
	ハ 福祉施設(主に通所)			10	1		11	1		1	1	1	1	1	27
	ニ 幼稚園											1			1
7	学校	1			7	2		1		1	2	2			9
8	図書館、博物館														0
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場														0
	ロ 公衆浴場														0
10	車両の停車場														0
11	神社、寺院		1												1
12	イ 工場、作業場			2								1	3		6
	ロ 映画スタジオ														0
13	イ 自動車車庫														0
	ロ 飛行機格納庫														0
14	倉庫	1		1				1		1					4
15	該当しない事業場							2	1	1	1	3	4		12
16	イ 特定の存する複合用途		1	6			1	1				8	1		18
	ロ イ以外の複合用途														0
17	文化財														0
合計		2	2	29	3	2	15	7	2	6	7	24	9	108	



# 危 險 物 關 係



危険物規制事務処理状況

申請等の別	製造所等の別	貯蔵所							取扱所				合計		
		製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	一般		移送	小計
設置許可申請										0				0	0
設置完成検査申請			1							1				0	1
変更許可申請				1						1	2			2	3
変更完成検査申請										0	2			2	2
仮使用承認申請										0	2			2	2
完成検査前検査申請										0				0	0
保安検査申請				1						1				0	1
完成検査済証再交付申請										0				0	0
予防規程認可(変更)申請			1	6						7	1	10		11	18
軽微な変更届				9						9	8	3		11	20
保安監督者選任・解任届			4	2			1			7	1	3		4	11
品名・数量又は倍数変更届										0				0	0
住所・氏名・名称変更届			6	1		2			2	11		2		2	13
譲渡引渡届			1				1	1		3				0	3
使用休止再開届				1		1				2	1			1	3
許可申請等取下										0				0	0
廃止届			1			1		1		3				0	3
火気使用工事届				27						27		42		42	69
合計		0	14	48	0	4	2	2	2	72	17	60	0	77	149

令和7年12月31日現在

危険物の倍数別施設数

倍数別	製造所等の別	貯蔵所							取扱所				合計		
		製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	一般		移送	小計
5倍以下			11	1	1	8	1	11		33	1	4		5	38
5倍を超え10倍以下			10	1		3		2	1	17	1			1	18
10倍を超え50倍以下			1	4		2				7	1	5		6	13
50倍を超え100倍以下			1	1		1		1		4	3	3		6	10
100倍を超え150倍以下						2				2	2			2	4
150倍を超え200倍以下										0	5	1		6	6
200倍を超え1,000倍以下										0	6			6	6
1,000倍を超え5,000倍以下				2						2		1		1	3
5,000倍を超え10,000倍以下										0				0	0
10,000倍を超えるもの				4						4		4		4	8
施設数		0	23	13	1	16	1	14	1	69	19	18	0	37	106

令和7年12月31日現在

地区別危険物施設の状況

製造所等の別	地区別	御坊	湯川	藤田	野口	塩屋	名田	合計
		製造所						
貯蔵所	屋内貯蔵所	3	4	1	3	8	4	23
	屋外タンク貯蔵所	1				12		13
	屋内タンク貯蔵所						1	1
	地下タンク貯蔵所	8	3		1	2	2	16
	簡易タンク貯蔵所					1		1
	移動タンク貯蔵所	3	1			10		14
	屋外貯蔵所			1				1
小計		15	9	1	5	32	7	69
取扱所	給油取扱所	8	6			2	3	19
	一般取扱所	2	2		1	12	1	18
	移送取扱所							0
	小計	10	8	0	1	14	4	37
合計		25	17	1	6	46	11	106

令和7年12月31日現在

火災予防条例に伴う届出受理状況

種別及び年別	地区別							合計					
	御	坊	湯	川	藤	田	野		口	塩	屋	名	田
少量危険物等貯蔵・取扱い届	令和4年		1					1					2
	令和5年		1					1		3			5
	令和6年		2					1		9			12
	令和7年						1	1		8			10
	合計		4		0		1	4		20		0	29
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生おそれのある行為の届	令和4年		9		55		25	37		16		3	145
	令和5年		14		82		16	43		11		1	167
	令和6年		5		49		15	32		5		1	107
	令和7年		3		54		17	48		7		4	133
	合計		31		240		73	160		39		9	552
炉、かまど、ボイラー、乾燥設備、火花を生ずる設備等設置届	令和4年							2				3	5
	令和5年				1			2					3
	令和6年												0
	令和7年		1		3								4
	合計		1		4		0	4		0		3	12
急速充電、燃料電池、発電設備、変電設備、蓄電池設備等の設置届	令和4年		3		2					2		1	8
	令和5年		7		2		1			3		2	15
	令和6年		2							5			7
	令和7年		2		5			3		4			14
	合計		14		9		1	3		14		3	44
水素ガスを充てんする気球の設置届	令和4年												0
	令和5年												0
	令和6年												0
	令和7年												0
	合計		0		0		0	0		0		0	0
圧縮アセチレンガス、液化石油ガス貯蔵又は取扱いの開始届	令和4年		2		2		2	1					7
	令和5年		1		3		2	1				1	8
	令和6年		1		2		2						5
	令和7年		3		1			1		2			7
	合計		7		8		6	3		2		1	27
防火対象物使用開始届	令和4年		7		3					1		2	13
	令和5年		6		3		1	1		7		1	19
	令和6年		2		4		3	1		3		3	16
	令和7年		5		5		2	1		4			17
	合計		20		15		6	3		15		6	65
催物開催届	令和4年		1					1					2
	令和5年		1		1					1			3
	令和6年		2		2					1			5
	令和7年		1		2		1						4
	合計		5		5		1	1		2		0	14
露店等の開設届出書	令和4年		6		3		3	3		4		5	24
	令和5年		12		5			3		5		2	27
	令和6年		13		5			2		5		3	28
	令和7年		8		5			2		5		3	23
	合計		39		18		3	10		19		13	102

高圧ガス保安法事務処理状況

申請等の別	申請等		届出等																	
	許高圧ガス製造申請製造請設	完高圧ガス検査製造申請設	高圧ガス製造事業届	高圧ガス製造届	軽高圧ガス製造更設届等	特定高圧ガス消費施設届	販売高圧ガス事業届	販売高圧ガス事業廃止届	種販売に係る高圧ガスの変更届	予高圧ガス規程危害届	保安統括者ガ等届	管高圧ガス保安技術届	高圧ガス販売主任者届	取扱主高圧ガ	特定高圧ガ	保安検査受検届	事故届	変更届	高圧ガス保安検査結果報告	その他
件数	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	7	2	0

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律事務処理状況

申請等の別	申請等						届出等															
	充てん設備許可申請	充てん設備完成検査申請	貯蔵施設変更許可申請	貯蔵施設完成検査申請	販売事業者登録簿請求	保安機関認定更新申請	液化石油ガス販売所等変更届	業務主任者等選任(解任)届	液化石油ガス販売事業報告	保安業務実施状況報告	充てん設備変更届	液化石油ガス報告	液化石油ガス	結りん設備保安検査報告	充てん設備保安検査	充てん設備保安検査受検届	液化石油ガス設備工事届	設備工事事業変更届	特定液化石油ガス	設備工事事業開始届	特定液化石油ガス	設備工事事業廃止届
件数	1	1	0	0	0	1	1	1	2	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

火薬類取締法事務処理状況

申請等の別	申請等		届出等							
	火薬類譲渡許可申請	火薬類譲受・消費許可申請	火薬類取扱責任者等選任届	火薬類取扱責任者等解任届	火薬類消費報告書	火薬類販売報告書	火薬類販売営業許可変更届	火薬類消費許可変更届	火薬類消費終了報告書	公安委員会への意見照会
件数	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1



警 防 関 係



消防本部及び消防署車両等配置概要

項目 配置	車両名称	車名等	年式	乗車 定員	ポンプ 級別	備考	所在地	
消防 本部	タンク1号車	日野	H30	6名	A-2級	水槽付(水Ⅰ型)消防ポンプ自動車(CAFS)	財 部	
	タンク2号車	三菱	H14	6名	A-1級	水槽付(水Ⅱ型)消防ポンプ自動車(日本損害保険協会寄贈)		
	ポンプ1号車	トヨタ	H20	5名	A-2級	CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車(CAFS)		
	積載1号車	トヨタ	H12	8名				小型動力ポンプ付積載車
		トーハツ	H30					
	梯子1号車	日野	H26	6名	A-2級	梯子付消防ポンプ自動車(15m級)		
	広報1号車	トヨタ	H29	7名				
	広報2号車	トヨタ	H31	5名		沼野一恵氏寄贈		
	救急1号車	トヨタ	R2	7名		高規格救急車(日本損害保険協会寄贈)		
	救急2号車	トヨタ	H24	7名		高規格救急車		
	救急3号車	トヨタ	H19	7名		高規格救急車		
	救助1号車	日野	H29	6名		救助工作車Ⅱ型		
	救助2号車	トヨタ	R7	3名		水難救助資機材搬送車		
	黒潮1号車	三菱	H10	5名	A-1級	大型高所放水車		
	黒潮2号車	三菱	H10	5名	A-1級	大型化学消防車(たん白泡消火薬剤3,000ℓ積載)		
黒潮3号車	三菱	H10	3名		泡原液搬送車(たん白泡消火薬剤4,000ℓ積載)			
署	指揮隊車	トヨタ	R5	7名				
	作業1号車	ダイハツ	H27	2名		ダンプ		
	公用車	ホンダ	H18	8名		御坊ライオンズクラブ寄贈		
ミニ救急	作業3号車	日野	H9	3名		水防用資機材搬送車(ユニック付)	野口	

消防団車両等配置概要

項目 所属	班名	車名等	年式	乗車 定員	ポンプ 級別	燃料種別 混合比率	備考	所在地
団本部		三菱	H29	8名		ガソリン	防災活動車(日本消防協会交付)	財部
御坊 分 団	第1班	イスズ	H22	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車(総務省消防庁借受)	紀小竹
		シバウラ	H22					
	第2班	トヨタ	H30	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	名屋
		トーハツ	H30					
	第3班	トヨタ	R6	6名		ガソリン	小型動力ポンプ付積載車	新町
		トーハツ	R6					
第4班	トヨタ	H28	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	島	
	トーハツ	H28						B-3級
第5班	日野	H29	6名	A-2級	軽油	CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車	東町	
第6班	トヨタ	H16	8名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	菌	
	トーハツ	H16						B-3級
湯川 分 団	第1班	日野	H30	6名	A-2級	軽油	CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車	小松原
	第2班	日野	R1	6名	A-2級	軽油	CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車	財部
	第3班	トヨタ	H22	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	丸山
		トーハツ	H22					
	第4班	トヨタ	R3	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	西富安
		トーハツ	R3					
第5班	トヨタ	H25	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	下富安	
	トーハツ	H25						B-3級
第6班	ダイハツ	H30	4名		ガソリン	小型動力ポンプ軽積載車	上富安	
	トーハツ	H30		B-3級	ガソリン			
	第1・2班	トヨタ	H23	6名	A-2級	軽油	CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車	藤井
第3班	トヨタ	R3	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	下吉田	
	トーハツ	R3						B-3級
第4班	ダイハツ	H16	4名		ガソリン	小型動力ポンプ軽積載車	北吉田	
	トーハツ	H29		B-3級	ガソリン			
	第1班	トヨタ	H21	6名	A-2級	軽油	CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車	上野口
第2班	トヨタ	R1	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	北野口	
	トーハツ	R1						B-3級
第3班	ダイハツ	H24	4名		ガソリン	小型動力ポンプ軽積載車	岩内	
	トーハツ	H24						B-3級
第4班	三菱	H16	8名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	熊野	
	トーハツ	H16						B-3級
塩屋 分 団	第1・2班	トヨタ	R7	6名		ガソリン	小型動力ポンプ付積載車	北塩屋
		トーハツ	R7					
	第3班	イスズ	H25	6名	A-2級	軽油	CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車	南塩屋
第4班	ダイハツ	H26	4名		ガソリン	小型動力ポンプ軽積載車	明神川	
	トーハツ	H26						B-3級
名田 分 団	第1班	トヨタ	H17	8名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	楠井
		トーハツ	H17					
	第2班	トヨタ	R6	6名	A-2級	ガソリン	救助用資機材搭載型ポンプ自動車(総務省消防庁借受)	上野
第3班	トヨタ	H29	6名		軽油	小型動力ポンプ付積載車	野島	
	トーハツ	H29						B-3級

## 消防水利の現況

水利名		地区別							合 計
		御 坊	湯 川	藤 田	野 口	塩 屋	名 田		
防 火 水 槽	40m <sup>3</sup> 未 満	1		1				2	4
	40m <sup>3</sup> 以 上	30	28	11	11	25	24		129
消 防 井 戸		42	4	3					49
河 川		2	1	2	2	2	1		10
沼 池			1	1	1	4	1		8
消 火 栓		186	175	85	66	86	66		664
合 計		261	209	103	80	117	94		864

令和7年12月31日現在

## 消火栓の配水管別個数

地区別	配水管 <sup>m</sup> /m	50	75	100	125	150	200	250	300	350	合 計
		御 坊	1	30	92		46	5	10	2	
湯 川	2	26	89		27	12	6	11	2	175	
藤 田		11	54		1	8	7	4		85	
野 口		8	37		4	6	7	1	3	66	
塩 屋		22	26		25	11			2	86	
名 田	1	16	22		10	8	6	3		66	
合 計	4	113	320		113	50	36	21	7	664	

令和7年12月31日現在



# 通信指令関係



119番通報等入電件数

	火災	救急	救助	警戒	PA連携	その他	計
有線119 (IP電話・衛星電話を含む)	2	460	1	2			465

	火災	救急	救助	警戒	PA連携	その他	計
携帯119 (各キャリア、携帯転送を含む)	7	708	7	4	4		730

NET119・FAX119		火災	救急	救助	警戒	PA連携	その他	計
	NET119							0
	FAX119							0
合計		0	0	0	0	0	0	0

	火災	救急	救助	警戒	PA連携	その他	計	
加入電話への通報	3	281	3	16	1		304	
緊急通報・専用電話等※		4	1				5	
自己覚知		1		1			2	
駆け付け							0	
火災通報装置				8			8	
合計		3	286	4	25	1	0	319

※緊急通報・専用電話等：関電ホットライン、ネクスコ専用回線、HELPNET等を含む緊急回線、その他

事案別119番通報入電件数

火災	救急	救助	警戒	PA連携	その他	計
12	1,454	12	31	5		1,514

# 氣象統計

月	風速				氣溫			濕度				氣壓		雨量			
	平均風速 (m/s)	風向	最大瞬間風速 (m/s)	風向	平均 (°C)	最高 (°C)	最低 (°C)	平均 (%)	最高 (%)	最低 (%)	実効 (%)	現地 (hPa)	海面 (hPa)	10分最大 (mm)	時間最大 (mm)	日最大 (mm)	月積算 (mm)
1	3.2	北	18.7	北北西	6.9	15.3	0.5	66.1	99.4	35.5	66.4	1,020.5	1,022.0	4.0	13.5	50.5	56.0
2	3.3	北西	22.0	北西	5.6	15.1	-0.7	65.3	99.9	32.4	64.4	1,019.7	1,020.2	1.5	3.5	7.5	29.5
3	3.0	北	21.4	西北西	11.1	25.0	0.8	73.1	99.9	22.7	73.0	1,017.0	1,018.5	3.5	14.5	24.5	90.5
4	2.7	北	23.4	北西	15.5	24.6	4.6	75.2	99.9	21.9	75.0	1,013.0	1,014.5	8.0	16.5	32.0	119.0
5	2.6	北	18.1	南南東	19.4	27.3	9.7	80.1	99.9	25.0	79.0	1,012.5	1,013.9	8.0	29.0	48.0	178.0
6	2.4	東	14.6	北北西	24.5	33.6	15.2	87.0	99.9	29.7	86.1	1,010.5	1,011.9	21.5	67.0	114.5	325.0
7	2.5	東	16.8	南南東	28.2	35.0	23.8	86.8	99.9	50.5	86.8	1,010.3	1,011.6	14.5	66.0	106.0	192.5
8	2.5	東	15.1	南	28.8	35.3	23.9	90.0	99.9	51.3	89.6	1,011.5	1,012.9	4.0	12.5	27.0	48.5
9	2.2	東	14.2	南南東	27.0	34.3	18.7	85.4	99.9	40.8	85.8	1,014.0	1,015.4	8.0	25.0	52.5	113.5
10	2.4	北	13.9	北北西	21.1	29.6	9.4	81.6	99.9	38.8	81.6	1,017.9	1,019.3	4.5	12.5	51.0	118.0
11	2.3	北	18.7	北西	14.3	21.6	5.8	74.2	99.9	41.6	74.2	1,020.0	1,021.5	4.0	9.5	34.0	51.0
12	2.9	北北東	20.8	北西	10.0	20.8	1.8	73.1	99.9	40.0	73.3	1,020.6	1,022.0	5.5	17.0	45.0	68.5

# 火 災 統 計



火災概要

火災件数	建物火災		6
	林野火災		1
	車両火災		
	船舶火災		
	その他火災		4
	合計		11
焼損棟数	火元棟数	全焼	2
		半焼	
		部分焼	2
		ぼや	2
	延焼棟数	全焼	
		半焼	
		部分焼	
		ぼや	
焼損面積	建物表面積 (㎡)	17	
	建物床面積 (㎡)	127	
	林野 (a)	5	
	その他 (㎡)	16,938	
死傷者	死者 (人)	1	
	負傷者 (人)	1	
り災世帯	全損	3	
	半損		
	小損	1	
り災人員 (人)		4	
損害額	建物火災 (千円)	(暫定)423	
	その他の火災(建物以外) (千円)	(暫定)243	
	合計 (千円)	(暫定)666	

月別火災出動件数

項目		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
種別	建物		1	1	1	1				1				1	6
	林野								1						1
	車両														0
	その他		1	1	1	1				1					5
合計			2	2	2	2	0	0	1	2	0	0	0	1	12

月別その他災害出動件数

項目		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
種別	危険物等漏洩				1				1		2	1		1	6
	焚火					2				1				2	5
	自然災害								1						1
	その他			1	1	3		4	2		2	2	1	3	19
	応援(管轄外)														0
合計			0	1	2	5	0	4	4	1	4	3	1	6	31

原因別・火災件数

項目		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
焼却行為						1									1
太陽光発電設備			1				1								2
切断機の火花				1											1
たばこ					1										1
たき火					1				1						2
不明			1	1						1					3
調査中														1	1
合計			2	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	1	11

過去5年間における火災比較

区分	年別	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	前年比	5年間平均
火災件数		13	12	13	11	11	0	12.0
火災種別	建物火災	5	8	5	6	6	0	6.0
	林野火災			1		1	1	1.0
	車両火災		1	1		2	-2	1.3
	船舶火災						0	0.0
	その他火災	8	3	6	3	4	1	4.8
焼損面積	建物表面積(m <sup>2</sup> )	6	233	2	1	17	16	51.8
	建物床面積(m <sup>2</sup> )	181	654	1,065	1,837	127	-1,710	772.8
	林野(a)			15		5	5	10.2
	その他(m <sup>2</sup> )		7	2,512		16,938	16,938	6,485.6
建物焼損棟数	全焼	1	5	6	4	2	-2	3.6
	半焼			1			0	0.2
	部分焼	5	4	2	1	2	1	2.8
	ぼや	1	4	3	5	2	-3	3.0
り災世帯数(世帯)		8	12	2	3	4	1	5.8
り災人員(人)		8	21	5	10	4	-6	9.6
損害額(千円)		13,216	42,370	46,997	55,943	666	-55,277	31,838
1件平均損害額(千円)		1,017	3,585	1,932	5,086	61	-5,025	2,336
1日平均損害額(千円)		36	118	69	153	2	-151	76
1ヶ月平均出火件数		1	1	1	1	1	0	1

地区別火災件数

地区名	月別												合 計
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	
御 坊 地 区								1					1
湯 川 地 区	1		1										2
藤 田 地 区			1									1	2
野 口 地 区	1			1			1						3
塩 屋 地 区		2											2
名 田 地 区				1									1
合 計	2	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	1	11

地区別その他災害件数

地区名	月別												合 計
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	
御 坊 地 区		1				1			1			1	4
湯 川 地 区				1				1		2	1	3	8
藤 田 地 区			1	3		1	1						6
野 口 地 区			1	1		1	1					2	6
塩 屋 地 区						1	1		3	1			6
名 田 地 区													0
市 内 全 域							1						1
管 轄 外													0
合 計	0	1	2	5	0	4	4	1	4	3	1	6	31

※市内全域については広範囲を警戒・巡回したものの。

消防団火災出動回数・人員

月 別	出動回数	出 動 人 員						合 計
		御坊分団	湯川分団	藤田分団	野口分団	塩屋分団	名田分団	
1 月								0
2 月								0
3 月	1			19				19
4 月	1						45	45
5 月								0
6 月								0
7 月								0
8 月								0
9 月								0
10月								0
11月								0
12月	1			40				40
合 計	3	0		59	0	0	45	104



# 救急・救助統計



月別救急活動状況

月	種別 件数	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他の他
1月	出動件数	147				8	1	1	20		1	100	13			3
	搬送人員	137				8	1	1	19		1	93	13			1
2月	出動件数	126				5			14			89	16			2
	搬送人員	112				5			14			77	16			
3月	出動件数	119				14	2		18			76	9			
	搬送人員	109				14	2		16			68	9			
4月	出動件数	102				4			20		2	59	16			1
	搬送人員	95				4			19		2	54	16			
5月	出動件数	118				10	2		31	1		55	18			1
	搬送人員	106				9	2		30			46	18			1
6月	出動件数	102				7			17			67	11			
	搬送人員	97				8			17			61	11			
7月	出動件数	123	1			8	2	2	16		2	74	16			2
	搬送人員	117				8	2	2	16		1	72	16			
8月	出動件数	139				6	1		18	1	1	89	23			
	搬送人員	130				6	1		17	1		82	23			
9月	出動件数	118				3		1	15	1	1	74	23			
	搬送人員	116				3		1	14	1	1	74	22			
10月	出動件数	110			1	1	1	1	22		1	68	15			
	搬送人員	101				1	1	1	21			62	15			
11月	出動件数	138			1	7	2	1	28		1	81	17			
	搬送人員	130				8	2	1	26		1	75	17			
12月	出動件数	112	1		1	9		1	20		2	65	13			
	搬送人員	105			1	9		1	18		2	61	13			
合計	出動件数	1,454	2	0	3	82	11	7	239	3	11	897	190	0	0	9
	搬送人員	1,355	0	0	1	83	11	7	227	2	8	825	189	0	0	2

時間別出動件数

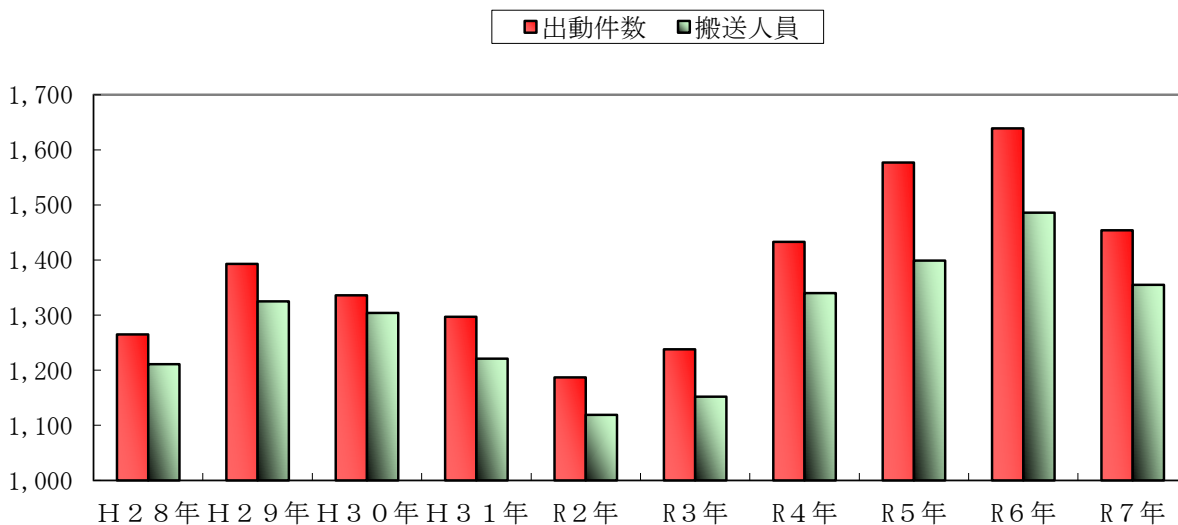
種別 時間	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
0時～2時				2			12			42	8	64
2時～4時			1	1			7		1	34	6	50
4時～6時				1			9			36	3	49
6時～8時				5	1		23			60	2	91
8時～10時				15	2	1	34		1	120	23	196
10時～12時			1	13	1	1	30		2	106	28	182
12時～14時				13	2		23		2	97	50	187
14時～16時				10		1	21		1	72	27	132
16時～18時	1			12	3	2	20		1	93	18	150
18時～20時				3		1	27	1	1	108	16	157
20時～22時	1		1	3		1	21	1		68	11	107
22時～24時				4	2		12	1	2	61	7	89
合計	2	0	3	82	11	7	239	3	11	897	199	1,454

(例) 0時～2時⇒0時～1時59分台まで

曜日別出動件数

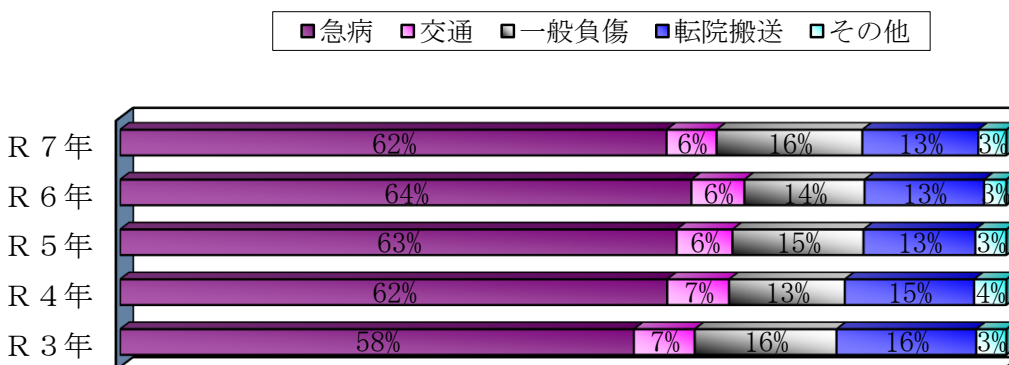
種別	曜日	月	火	水	木	金	土	日	合計
火災							1	1	2
自然災害									0
水難		1		1				1	3
交通		13	8	13	10	8	15	15	82
労働災害		3	1	1	3	1	1	1	11
運動競技		1	1	1			1	3	7
一般負傷		32	29	30	38	23	41	46	239
加害							2	1	3
自損行為		1	3		1	3	1	2	11
急病		124	157	125	129	116	109	137	897
その他	転院搬送	26	39	25	20	24	33	23	190
	医師搬送								0
	資機材等輸送								0
	その他	2			1	3		3	9
合計		203	238	196	202	178	204	233	1,454

## 過去10年間の救急状況



	H28年	H29年	H30年	H31年	R 2 年	R 3 年	R 4 年	R 5 年	R 6 年	R 7 年
出動件数	1,265	1,393	1,336	1,297	1,187	1,238	1,433	1,577	1,639	1,454
搬送人員	1,211	1,325	1,304	1,221	1,119	1,152	1,340	1,399	1,486	1,355

## 事故種別救急出動割合 (過去5年間)



	R 3 年	R 4 年	R 5 年	R 6 年	R 7 年
急病	718	885	991	1,057	897
交通	85	100	99	98	82
一般負傷	198	187	233	222	239
転院搬送	195	209	199	221	190
その他	42	52	55	41	46
合計	1,238	1,433	1,577	1,639	1,454

市民応急手当実施状況

市民応急手当実施	家族等	医療従事者	警察官	消防職団員	一般市民	傷病者	その他	合計
心肺蘇生法								0
心臓マッサージのみ	21	5			5		6	37
人工呼吸のみ								0
止血処置	8				5		4	17
固定処置								0
異物除去								0
冷却	1							1
気道確保								0
合計	30	5	0	0	10	0	10	55

(注)本表は、救急隊員が現場到着時に応急手当を確認できたもののみ計上

地区別出動件数

【管轄内】

地区 種別	御坊	湯川	藤田	野口	塩屋	名田	小計
火災		1		1			2
自然災害							0
水難					1	2	3
交通	15	26	8	13	6	9	77
労働災害	1	2		2	5		10
運動競技	2	3	1			1	7
一般負傷	68	76	38	16	23	18	239
加害	1					2	3
自損行為	5	4			1	1	11
急病	255	304	131	54	67	86	897
その他	74	116	7	1	1		199
合計	421	532	185	87	104	119	1,448

【管轄外】

地区 種別	美浜	日高	日高川	印南	その他	小計
火災						0
自然災害						0
水難						0
交通	2			3		5
労働災害	1					1
運動競技						0
一般負傷						0
加害						0
自損行為						0
急病						0
その他						0
合計	3	0	0	3	0	6

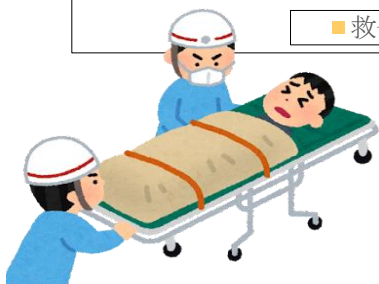
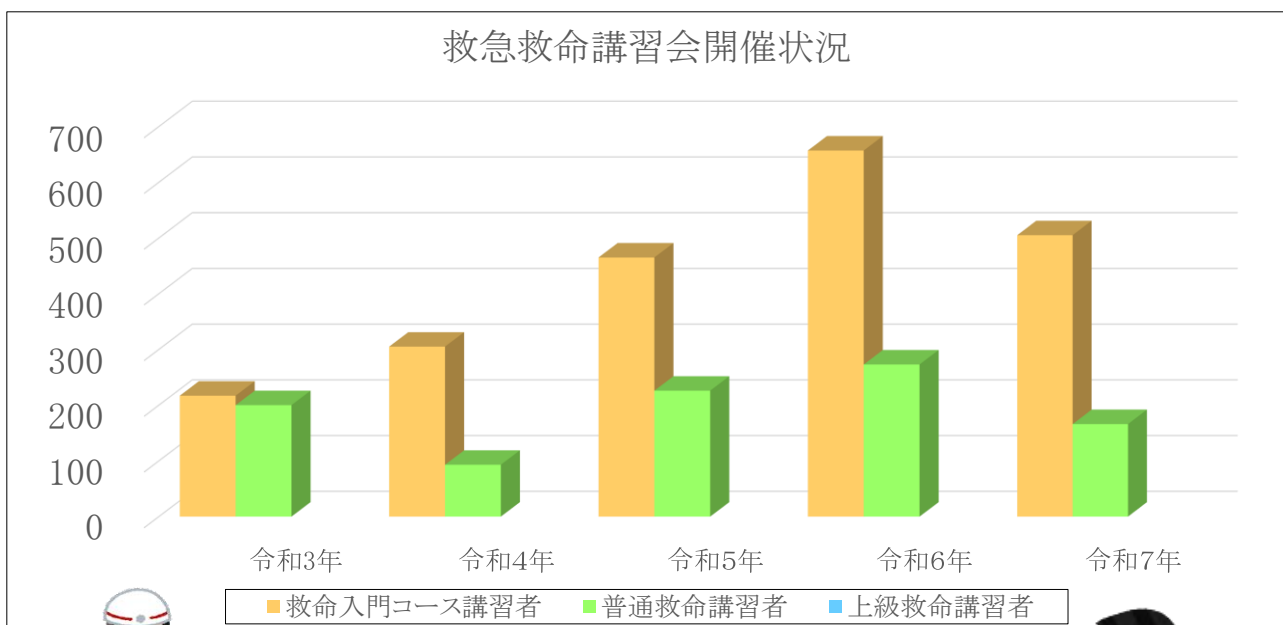
## 年齢区分別事故種別搬送人員

事故種別 年齢区別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自尊行為	急病	その他	合計
新生児							1					1
乳幼児				1			8			27	1	37
少年				8		5	7			29	2	51
成人			1	55	10	2	41	2	6	194	51	362
老人				19	1		170		2	575	137	904
小計	0	0	1	83	11	7	227	2	8	825	191	1,355

## 救急救命講習会開催状況

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	合計
救命入門コース講習者	217	305	465	657	505	2,149
回数	15	23	27	39	30	134
普通救命講習者	200	93	226	273	166	958
回数	31	16	25	26	22	120
上級救命講習者						0
回数						0
年別総人員	417	398	691	930	671	3,107
年別総回数	46	39	52	65	52	254

救急救命講習会開催状況



## 救助出動状況

番号	月 日	覚知時間	事 故 種 別	場 所 種 別	発 生 場 所	救助者数	出動車両	出動人員
1	1月12日	18時40分	建物等による事故	住 居	名 屋 町	1	2	6
2	3月14日	5時41分	交 通 事 故	高速自動車国道等	日高郡印南町	0	3	8
3	5月3日	14時38分	その他の事故	その他の屋外	岩 内	1	2	6
4	6月15日	12時57分	交 通 事 故	その他の道路	藤田町藤井	2	5	6
5	7月6日	16時27分	その他の事故	住 居	藤田町吉田	0	4	14
6	8月6日	0時35分	建物等による事故	住 居	湯川町小松原	1	2	10
7	9月3日	13時10分	交 通 事 故	その他の道路	湯川町財部	1	5	14
8	10月15日	11時41分	水 難 事 故	外 水 面	名田町野島	0	6	14
9	10月23日	9時37分	その他の事故	その他の屋外	塩屋町北塩屋	1	5	14
10	11月24日	20時40分	水 難 事 故	外 水 面	名田町野島	0	4	8
11	12月7日	2時11分	水 難 事 故	外 水 面	塩屋町南塩屋	1	5	10
12	12月14日	22時19分	交 通 事 故	その他の道路	熊 野	1	2	7

## 事故種別救助出動状況

事 故 種 別	火 災	火 災 以 外 の 救 助 事 故 種 別										合 計
		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 事 故	災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	小 計	
救助出動状況		4	3			2			3	12	12	
救 助 人 員		4	1			2			2	9	9	
出 動 人 員		35	32			16			34	117	117	
出動車両台数		12	15			6			12	45	45	

## 過去5年間の救助状況

年 別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	合 計
救助出動件数	6	11	14	19	12	62
救 助 人 員	4	7	12	12	9	44
出 動 人 員	67	98	126	168	117	576
出動車両台数	23	35	46	59	45	208

## 救助概況

令和7年中の救助出動件数は12件、救助人員は9人であった。

前年と比較すると出動件数は7件減少した。

出動件数を事故種別ごとに見ると、交通事故4件、水難事故3件、建物等による事故2件、

その他の事故3件であった。

令和7年版  
消 防 年 報

令和8年 3月刊行

編集・発行

〒644-0011

和歌山県御坊市湯川町財部221-1

御坊市消防本部

TEL 0738-22-0800

FAX 0738-22-5192

HP <http://www.city.gobo.lg.jp>

E-mail [syoubou@city.gobo.lg.jp](mailto:syoubou@city.gobo.lg.jp)